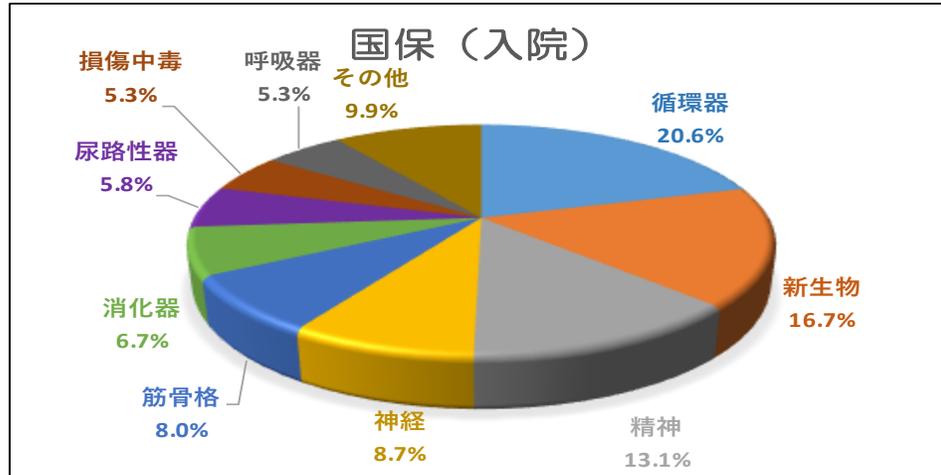


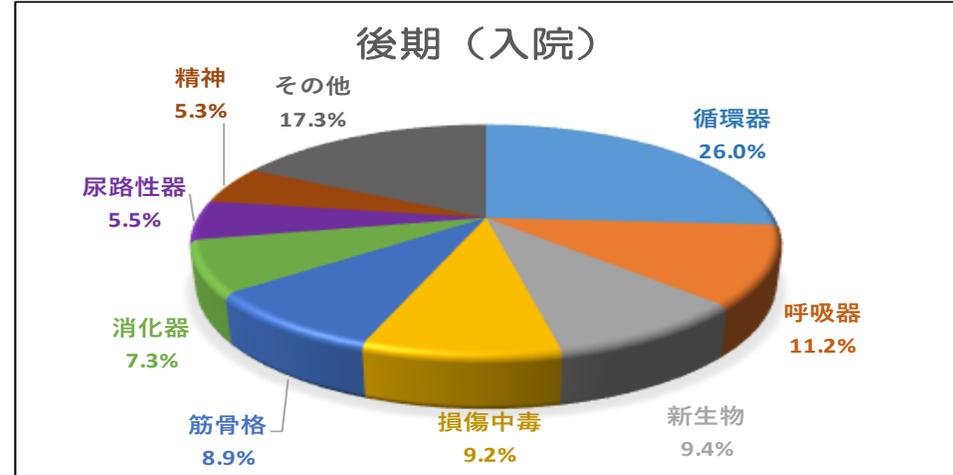
令和3年度医療費分析等（国保と後期の比較）

1 入院

■ 国民健康保険被保険者（75歳未満）



■ 後期高齢者（75歳以上）



■ 国保の主な傷病名（入院）

循環器 20.6%	不整脈	4.3%
	脳梗塞	3.4%
	狭心症	2.2%
	心臓弁膜症	1.1%
新生物 16.7%	肺がん	1.7%
	膵臓がん	1.1%
	前立腺がん	1.0%
	食道がん	0.9%
精神 13.1%	統合失調症	8.1%
	うつ病	2.4%
神経 8.7%	パーキンソン病	0.2%

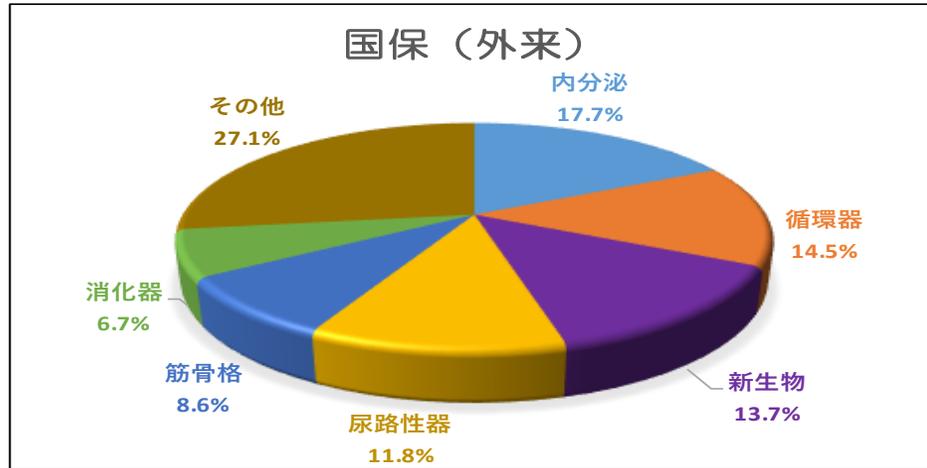
■ 後期の主な傷病名（入院）

循環器 26.0%	脳梗塞	6.0%
	不整脈	3.4%
	心臓弁膜症	2.7%
	狭心症	1.5%
呼吸器 11.2%	肺炎	4.0%
	間質性肺炎	0.5%
	慢性閉塞性肺疾患	0.2%
	気胸	0.1%
新生物 9.4%	大腸がん	1.3%
	肺がん	1.0%
	膵臓がん	0.5%
損傷中毒 9.2%	膀胱がん	0.4%
	骨折	7.0%

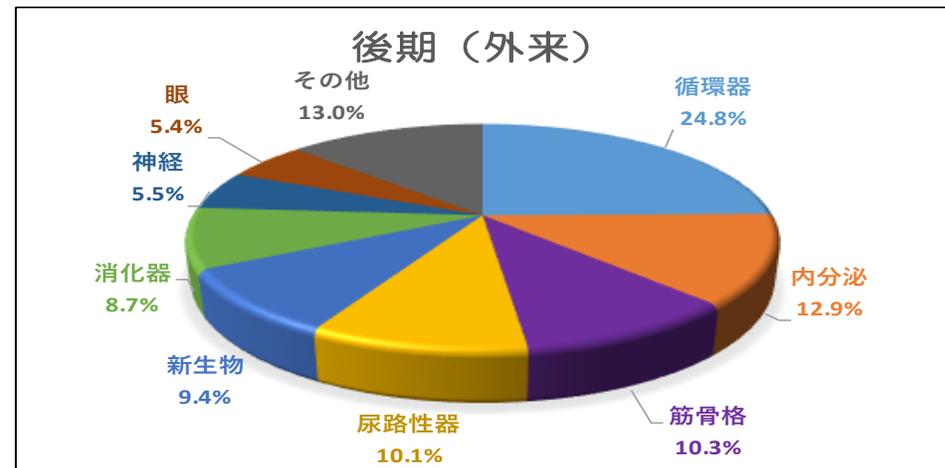
・ 国保・後期ともに「循環器」が1番多くなっているが、国保では新生物・精神と続き、後期では呼吸器・新生物という順位になっている。大分類に占める傷病名の割合も国保と後期で異なっている。

2 外来

■ 国民健康保険被保険者（75歳未満）



■ 後期高齢者（75歳以上）



■ 国保の主な傷病名（外来）

内分泌 17.7%	糖尿病	9.8%
	脂質異常症	3.6%
	糖尿病性網膜症	0.6%
	痛風・高尿酸血症	0.1%
循環器 14.5%	高血圧症	6.5%
	不整脈	4.0%
	狭心症	0.9%
新生物 13.7%	肺がん	3.1%
	前立腺がん	1.6%
	乳がん	1.0%
	膵臓がん	0.4%
尿路性器 11.8%	慢性腎臓病（透析あり）	6.7%
	前立腺肥大	0.5%
	慢性腎臓病（透析なし）	0.2%

■ 後期の主な傷病名（外来）

循環器 24.8%	不整脈	8.4%
	高血圧症	6.4%
	狭心症	1.4%
	心臓弁膜症	0.2%
内分泌 12.9%	糖尿病	8.1%
	脂質異常症	2.4%
	糖尿病網膜症	0.3%
筋骨格 10.3%	骨粗しょう症	3.2%
	関節疾病	2.3%
尿路性器 10.1%	慢性腎臓病（透析あり）	3.8%
	前立腺肥大	1.0%
	慢性腎臓病（透析なし）	0.8%

- ・ 国保と後期では「内分泌」と「循環器」の順位が入れ替わっている。
- ・ 国保の循環器では「高血圧」が1番であるが、後期では「不整脈」と傷病名の占める割合が異なっている。

3 全体の医療費（入院＋外来）における傷病順位

■ 国民健康保険被保険者（75歳未満）

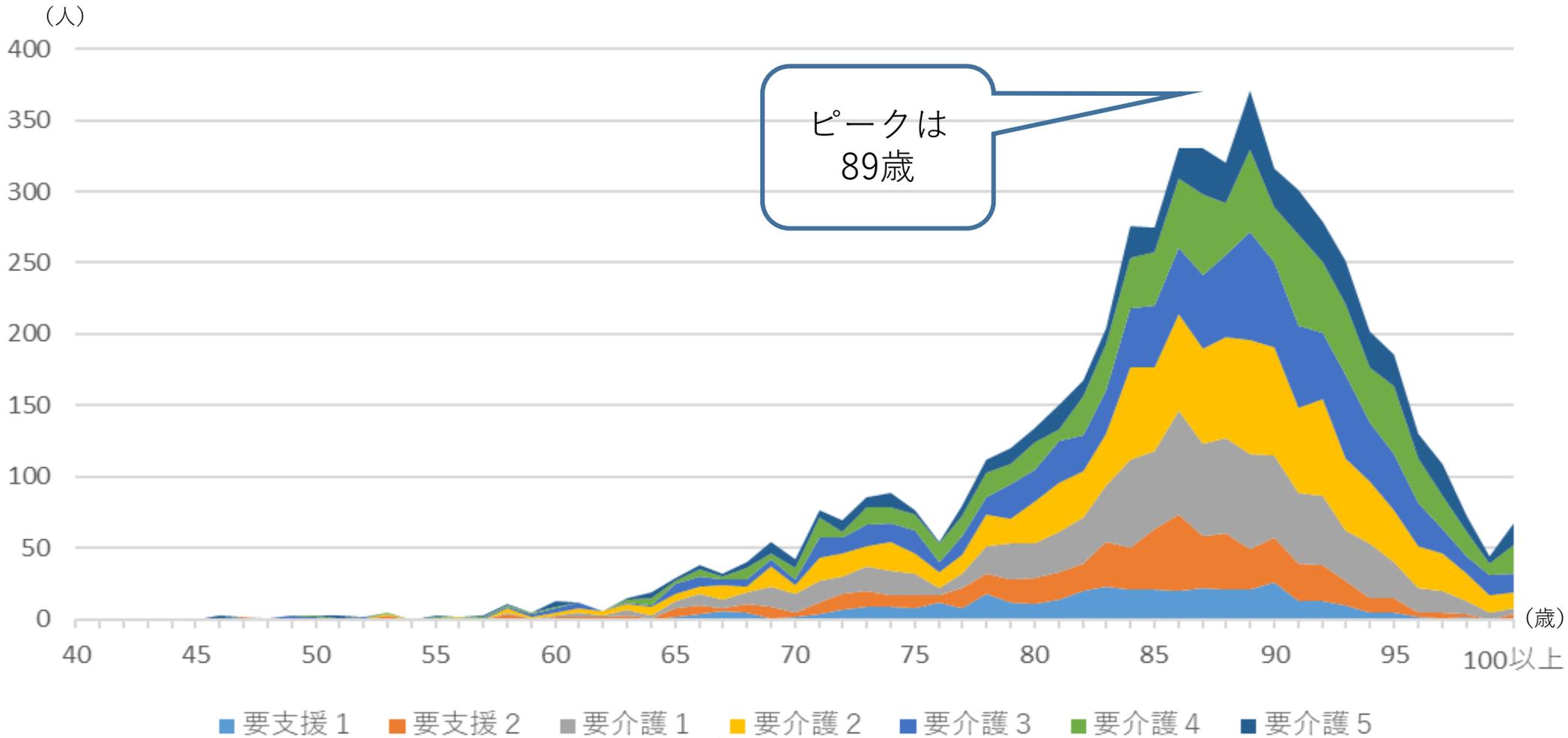
順位	病名	割合
1	糖尿病	6.1%
2	慢性腎臓病（透析あり）	5.4%
3	統合失調症	4.2%
4	不整脈	4.1%
5	高血圧症	3.9%
6	関節疾患	3.6%
7	肺がん	2.5%
8	脂質異常症	2.1%
9	うつ病	1.8%
10	骨折	1.8%

■ 後期高齢者（75歳以上）

順位	病名	割合
1	不整脈	6.0%
2	糖尿病	4.5%
3	骨折	3.6%
4	高血圧症	3.5%
5	脳梗塞	3.3%
6	慢性腎臓病（透析あり）	3.3%
7	関節疾患	3.2%
8	骨粗しょう症	2.1%
9	肺炎	2.0%
10	前立腺がん	1.6%

- ・糖尿病が国保で1位、後期で2位と高くなっている。
- ・国保で4位の「不整脈」が後期では1位、国保で10位の「骨折」が後期では3位となっている。

令和3年度年齢別要介護（支援）認定者数



KDB要介護（支援）者認定状況（令和3年度累計）